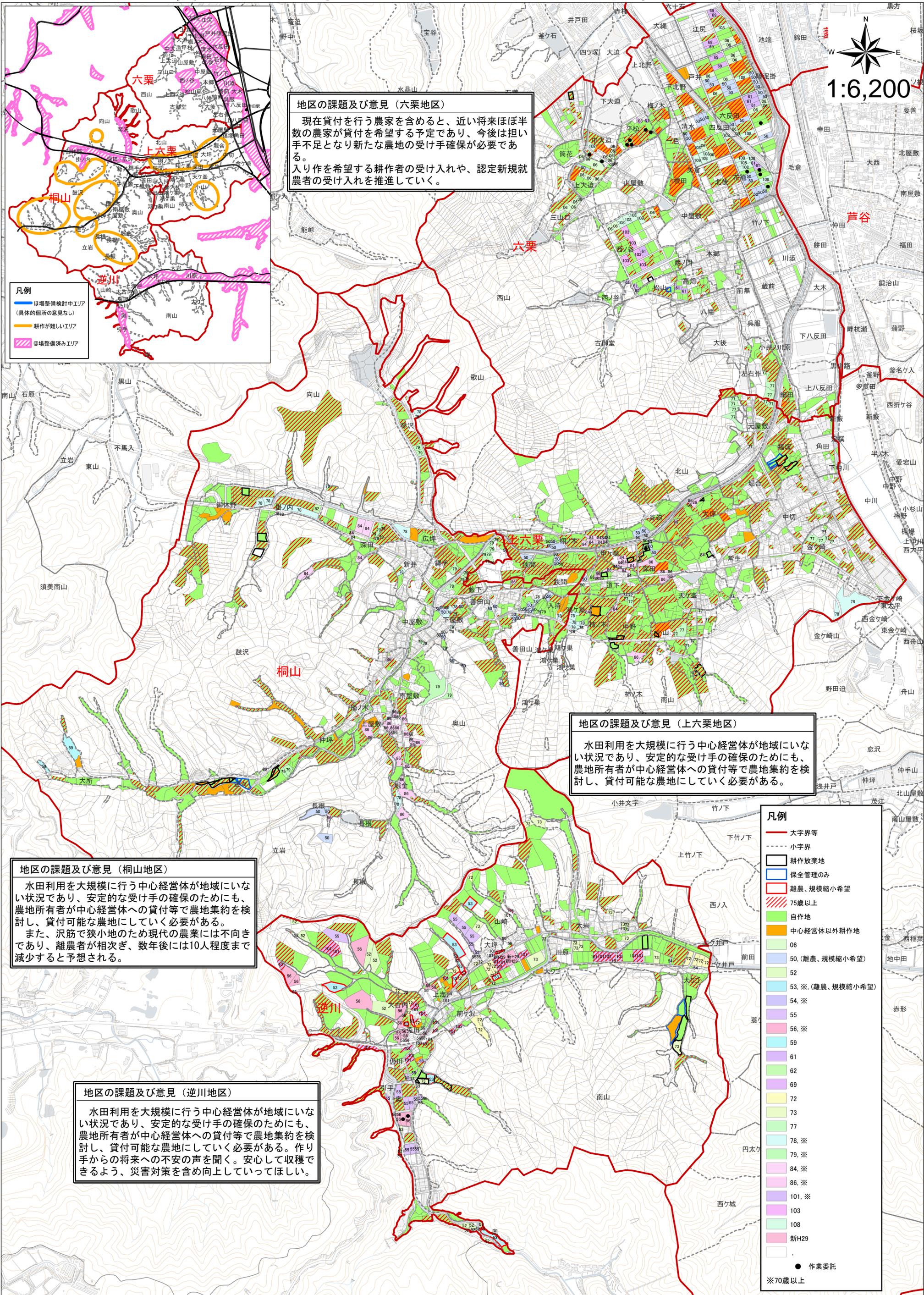


人・農地プラン対象地区：大字逆川・桐山・六栗・上六栗地区



地区の課題及び意見（六栗地区）

現在貸付を行う農家を含めると、近い将来ほぼ半数の農家が貸付を希望する予定であり、今後は担い手不足となり新たな農地の受け手確保が必要である。

入り作を希望する耕作者の受け入れや、認定新規就農者の受け入れを推進していく。

地区の課題及び意見（上六栗地区）

水田利用を大規模に行う中心経営体が地域にいない状況であり、安定的な受け手の確保のためにも、農地所有者が中心経営体への貸付等で農地集約を検討し、貸付可能な農地にしていく必要がある。

地区の課題及び意見（桐山地区）

水田利用を大規模に行う中心経営体が地域にいない状況であり、安定的な受け手の確保のためにも、農地所有者が中心経営体への貸付等で農地集約を検討し、貸付可能な農地にしていく必要がある。

また、沢筋で狭小地のため現代の農業には不向きであり、離農者が相次ぎ、数年後には10人程度まで減少すると予想される。

地区の課題及び意見（逆川地区）

水田利用を大規模に行う中心経営体が地域にいない状況であり、安定的な受け手の確保のためにも、農地所有者が中心経営体への貸付等で農地集約を検討し、貸付可能な農地にしていく必要がある。作り手からの将来への不安の声を聞く。安心して収穫できるよう、災害対策を含め向上して欲しい。

凡例

- ほ場整備検討中エリア (具体的箇所の意見なし)
- 耕作が難しいエリア
- ほ場整備済みエリア

凡例

- 大字界等
- 小字界
- 耕作放棄地
- 保全管理のみ
- 離農、規模縮小希望
- 75歳以上
- 自作地
- 中心経営体以外耕作地
- 06
- 50、(離農、規模縮小希望)
- 52
- 53 ※、(離農、規模縮小希望)
- 54 ※
- 55
- 56 ※
- 59
- 61
- 62
- 69
- 72
- 73
- 77
- 78 ※
- 79 ※
- 84 ※
- 86 ※
- 101 ※
- 103
- 108
- 新H29
- 作業委託
- ※70歳以上